

ふくおかの経済

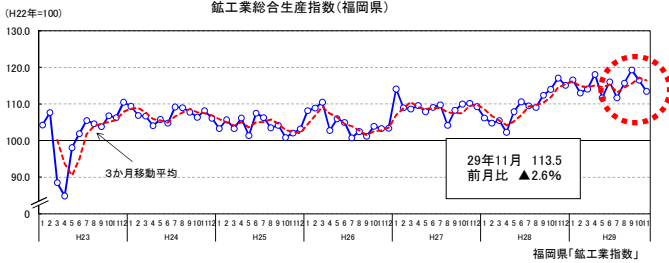
平成30年1月号



生産

高水準で推移しているが、一部に弱めの動き

11月の生産指数は、高水準で推移しているものの、輸送機械などの低下により、前月比で2か月連続低下しました。

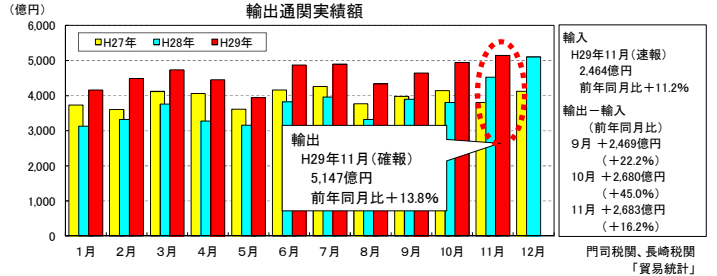


鉱工業生産指数は、平成22年の生産水準を100として、その変化を表しています。

貿易

輸出は増加、輸入は回復

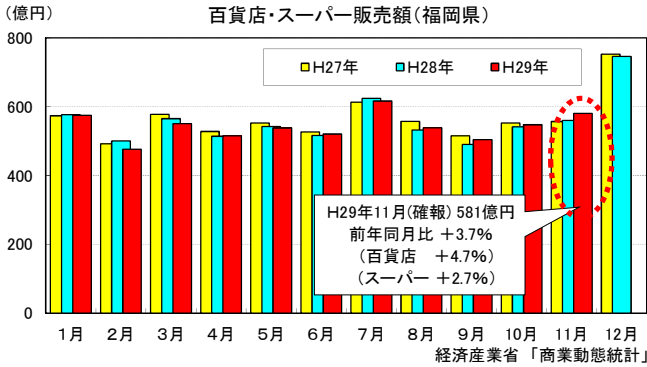
11月の輸出は、アジア向けの半導体等電子部品などの増加により13か月連続で前年を上回り、過去最高額となりました。輸入も、13か月連続で前年を上回りました。



消費

着実に回復している

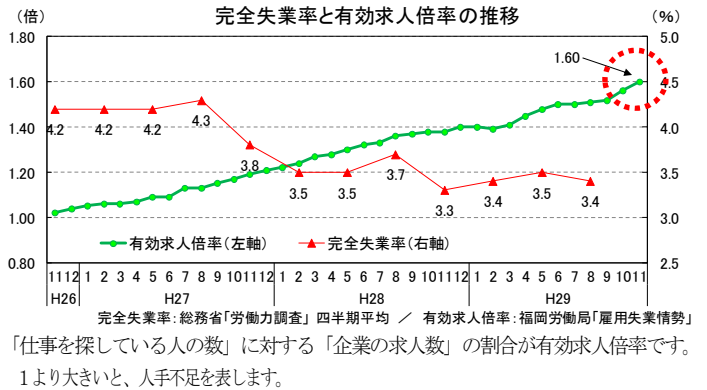
11月の百貨店・スーパー販売額は、地元球団の日本一セールや、気温の低下による衣料品の販売増が追い風となり、3か月連続で前年を上回りました。



雇用

着実に改善が進んでいる

11月の有効求人倍率は1.60倍で、昭和38年の統計開始以来、過去最高を更新しました。

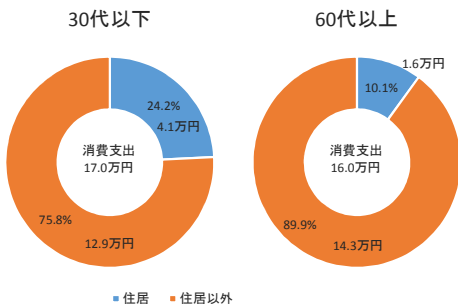


今月のトピック 増加するシニア女性単身者の消費の実態は？

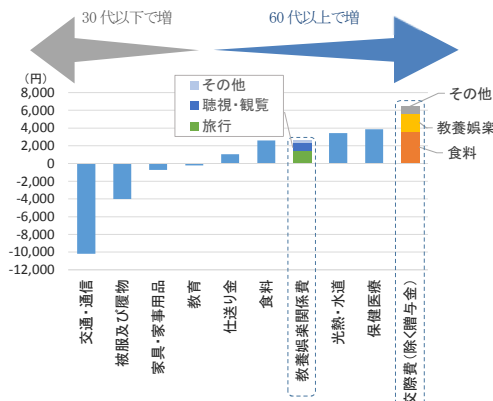
〇社会環境の変化により単身世帯が年々増加しており、福岡県では単身世帯の割合は3分の1を超えています。女性の人口の割合が高い本県では、シニア女性単身者(60代以上)の増加が顕著です。

シニア女性単身者のニーズに応えるサービスの充実・消費の拡大が期待できそうですね。

図. 若年層とシニア層の消費支出額の比較 (全国・女性・単身世帯)



資料) 総務省「平成26年全国消費実態調査」



総務省「全国消費実態調査」は、家計の所得、消費、資産を知るために利用されている統計なのじゃ!

(トピック担当: 分析1班 山田)